

『愛知県政150周年記念感謝状』をいただきました

現在の愛知県は、1872(明治5)年11月27日に誕生し、2022年11月27日に150周年を迎えました。

『愛知県』の150回目のリアルお誕生日、愛知県芸術文化センター愛知県芸術劇場大ホールにおいて、『愛知県政150周年記念式典』愛つなぐ。知ひらく。が開催され、当団体も名誉なことに『愛知県政150周年記念感謝状』をいただきました。

【愛知県の成立まで】

明治維新当時、尾張には名古屋藩・犬山藩、三河には刈谷藩・西尾藩等の12藩がありました。

廃藩置県により12県が成立。その後、尾張は「名古屋県」に、三河は「額田県」に統一。

「名古屋県」が「愛知県」と改称された後、1872年11月27日に、「愛知県」と「額田県」が合併し、今の愛知県が誕生しました。



新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、愛知県が誕生してから150周年の節目を迎え、愛知のこれまでの歩みを振り返り、県民の皆様とともに郷土への愛着や誇りを持って未来に踏み出すことができました。そうした中で、日本が世界に誇るオリジナルコンテンツ、スタジオジブリの作品群を凝縮した「ジブリパーク」が開園を迎えるという記念すべき年となりました。

さらに、国際芸術祭「あいち2022」や世界ラリー選手権などのビッグイベントを成功裏に終えるとともに、世界最高クラスのアリーナ「愛知国際アリーナ」、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」の工事に着手するなど、これまでに積み上げてきた愛知の力を礎に、更なる飛躍に繋がるビッグプロジェクトを着実に前進させ、愛知が「躍進」する1年となりました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、カーボンニュートラルを目指す潮流などにより、大きく変化をしています。愛知県がこれからも、日本の成長エンジンとして、日本の活力を生み

愛知県知事 大村秀章

出していくためには、こうした時代の波を乗りこなし、イノベーション創出に向け挑戦していかなければなりません。

今年も、海外の有力スタートアップ支援機関等との連携強化を図りながら、愛知の強みである分厚い集積を誇るモノづくり産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進し、愛知発のイノベーションを次々と生み出す「国際イノベーション都市」を目指してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様との生活と社会福祉の向上に力を注いでまいります。

来年度、ジブリパークでは、「もののけの里」と「魔女の谷」の2エリアが開園します。この第2期オープンに向け、万全の準備を進め、「ジブリパークのある愛知」の魅力を国内外に向けて発信してまいります。

引き続き、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し、県民の皆様へ、笑顔で元気にお過ごしいただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2023 年元旦



理事長あいさつ

日頃から皆様には、ひとり親家庭及び寡婦の福祉についてのご理解とご協力を頂き、厚くお礼を申し上げます。

コロナ禍に入り丸三年が過ぎ、手洗い、マスク、三密は避け、予防接種も万全に、の中、「五類に称する。」と、発表がありました。今後コロナ禍も緩やかなことを願っています。

ひとり親世帯の生活は、依然として厳しい状況にあります。国も児童扶養手当受給世帯への特別給付金等の支給を始め、経済的な支援策を講じましたが、急激な物価上昇に追いつけない現状だと思えます。ひとり親世帯のおよそ半数が、相対的貧困と言われています。不安定な雇用形態の者が半数以上を占めるひとり親は経済の影響を

愛知県母子寡婦福祉連合会 理事長 中條里枝

大きく受け、常に減収や解雇の不安が生じています。

未来を担う、子ども達の未来への希望、社会が育てる時代がきました。

ひとり親家庭、寡婦家庭は弱い立場と言われても、子どもを育てながら強く生きてきた仲間です。自分の生き方に誇りと自信を持ち、子ども達の健やかな成長を願い、先人から受けたご恩を次の世代へと、繋げていかなければと思います。

県連合会には、今年も沢山のご寄附ご寄贈を賜りました。誠に有難うございます。

最後になりましたが、日頃からご理解とご高配を頂いています、県、市、区、町の行政を始め、関係機関の皆様へ感謝申し上げます。

児童扶養手当を受けている方へ

児童扶養手当額について

児童扶養手当は、毎年消費者物価指数の変動に応じて手当額が改定されます。

令和4年度の手当額は、

○児童1人の場合

全部支給4万3070円

一部支給4万3060円から1万160円の範囲

○児童2人目の加算

全部支給1万170円

一部支給1万160円から5090円の範囲

○児童3人目以降の加算

全部支給6100円

一部支給6090円から3050円の範囲

「児童扶養手当法」の一部が改正され、令和3年3月分から「障害基礎年金等」を受給されている方も支給対象となります。



母子・父子家庭高等職業訓練促進資金貸付事業について

養成機関で勉強し、看護師等の就職に有利な資格の取得を目指す母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんに、入学準備金及び就職準備金を貸し付けます。なお、この貸付金は取得した資格を活かして一定期間就業を継続された場合に、償還が免除されます。

■対象者

県内にお住まいの母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんで、高等職業訓練促進給付金を受給している方

■貸付金の種類

入学準備金（上限50万円）

就職準備金（上限20万円）

■お問い合わせ先

愛知県母子寡婦福祉連合会
052-915-8862

母子家庭等就業支援講習会について

愛知県では、パソコンや介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）、調剤薬局事務といった、就業に役立つ資格や技能習得を目的とした就業支援講習会を開催しております。

今後とも、ひとり親家庭等のお母さん・お父さん方の就職活動を支援するため、時宜に応じた内容の就業支援講習会を実施していきますので、

是非ご参加ください。

■お問い合わせ先

愛知県母子寡婦福祉連合会
052-915-8862



母子父子寡婦福祉資金貸付金の制度のお知らせ

母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の方が自ら進んで自立を図り、家庭生活及び職業生活の安定と向上に努めるため、また児童の福祉増進のために必要な資金の貸付を行っています。

■貸付金の種類

お子さんが高等学校や大学、大学院、専門学校等へ進学するために必要な入学金や授業料等が貸付対象となる就学支度資金、修学資金のほか、技能習得資金、生活資金など12種類の貸付資金があります。

■貸付利率

修学資金、修業資金、就職支度資金（子どもに係るものに限る）及び就学支度資金については無利子、その他の資金については、連帯保証人を立てる場合には無利子、連帯保証人を立てない場合は年1.0%となります。

■お問い合わせ先

貸付申請窓口は、市にお住まいの方は市役所、町村にお住まいの方は県福祉相談センターになります。

貸付制度の詳細内容については、愛知県児童家庭課のウェブサイト(<http://www.pref.aichi.jp/jidoukatei/>)をご覧ください。貸付申請窓口へお問い合わせください。

母子・父子家庭自立支援給付金について

母子・父子家庭のお母さん・お父さんが就職に有利な技能・資格を取得するため講座を受講する場合や、各種学校等の養成機関で修業する場合に給付金を支給しています。

受給を希望する場合は、受給資格等を確認するため、各市・県福祉相談センターで事前相談が必要です。

講座や資格の内容、所得等の世帯状況により受給できない場合もありますので、市にお住まいの方は市役所、町村にお住まいの方は県福祉相談センターにお問い合わせください。

■制度（令和4年度）の概要■

○自立支援教育訓練給付金

対象：雇用保険の教育訓練給付指定講座

支給額：受講料の6割（上限20万円、ただし専門実践教育訓練給付金指定講座を受講する場合は、修業年数×40万円（最大160万）・雇用保険非該当者の場合）

○高等職業訓練促進給付金

対象：看護師、介護福祉士等（上限48月・ただし支給期間は資格取得に必要な期間によって異なります。）

支給額：月額10万円（非課税世帯の場合）

養成機関における課程の修了までの最後の12ヶ月については4万円増額。

○高卒認定試験合格支援給付金

1 高卒認定試験受講開始時給付金

対象：高卒認定試験対策講座受講開始時

支給額：受講料の3割（上限7.5万円）

2 高卒認定試験受講修了時給付金

対象：高卒認定試験対策講座受講修了時

支給額：受講料の1割（1と合わせて上限10万円）

3 高卒認定試験合格時給付金

対象：高卒認定試験合格時

支給額：受講料の2割（1、2と合わせて上限15万円）

『令和4年度 愛知県母子寡婦福祉大会』

令和4年11月20日、令和4年度愛知県母子寡婦福祉大会が小規模ながら無事に終了しました。



「中日賞 思わぬ展開 … しかし今は生きがいでもともしあわせ」 瀬戸市 松本紀子

25歳の時、2歳年下の夫と結婚、義父と義妹の4人の新婚生活が始まりました。家政婦の如く、家事に追われ、4人の生活は私にとって思ひもよらぬことばかりおこり、今までの私の人生において経験したことのない、筆舌につくしがたい出来事ばかりでした。

子どもは3人いましたが、二男誕生後、いわゆる血の道になり、育児もままならず、その後、ノイローゼ、鬱になってしまいました。私さえこの世からいなくなれば、全て上手くいく、そこにたどり着いた私は、ある寒い冬の深夜、ガス栓をひねり自殺をはかりました。子ども3人は死なせてはいけないと、キッチンから一番遠い部屋に寝かしつけ自分一人で死のうと思ったのです。

意識朦朧となってきたところまで、記憶がありますが、気がつけばキッチンの冷たいピータイルの上に、私はいました。

無意識にガス栓を止めたのだと気がつきました。あっ!! 私は死にたくないんだ、生きていたんだ!!と、はつきり思いました。

それから2年後、35歳の時、2歳の二男を背負い両手には長女、長男の手をしっかりとにぎって家を出、1人暮らしの母の元へ、実家へ向かいました。

私の父は戦死の為、母がいただく軍人恩給を頼りに5人の生活が始まったのです。

とにかくお金がなかった、貧乏でした。働かなくては!私が働いて収入を得なければと、朝も、昼も、夜は血洗ひ、働きどうして、とうとう倒れてしまいました。

そんな時、頼りにしていた母が乳ガンになり、子どものめんどうも、みれなくなりました。

私といえは、この頃働きだした保険会社の仕事が忙しく、日曜日仕事、夜も仕事、頭の中は仕事のことばかり、食事の世話する時間もなく、3人の子どものはほたらかでした。

羨もったものではありませんでした。親はなくても子は育つ、とはよくいったものです。3人共まがりなりに社会へでてくれました。

長女は3人、二男は2人の子どもの、私には5人の孫ができました。これで私の老後は万々歳、75歳まで仕事して、さあこれから旅行とかして余生をすごそう!なんて…1人ぐらいいいな~なんて…思った矢先でした。

思わぬ転回がございました。25年もの間、名古屋で1人暮らしをし起業していた長男の突然の入院でした。

5歳の頃から、私の手をわずらわせることなく、自分の事は全てやり、手のかからない子でした。倒れたのは48歳でした。

脳梗塞、脳出血、何度も倒れ、何度も入院、高次脳機能障害にもなり言葉もでてこない、うまく歩けない、小3位の計算もできない。とうとう障害手帳のお世話になってしまいました。

何でも自分のことは1人でこなしてしまう、立派な昔の長男ではなくなっていました。

今では、瀬戸へつれて帰り、養生していますが、今こうして介護しているのも、今まで何ひとつめんどうをみてやれなかった罰かな?と思っています。手をかけてやれなかった長男に、私の余生のすべてをささげようかなと、めんどうをみてあげようかと思っています。

その為に私は長生きしなければならない。長男を残して死んでも死にきれません。

そんな事を思う毎日です。母をみおくり、今は子どもに戻ってしまったような長男といっしょに、認知も少し入ってきた自分の体もいたわりつつ、二人で生活しています。

それが、今は生きがいとなり、私にとって、とてもしあわせです。

「中日賞 苦労苦労の連続 … 今はしあわせ」 西尾市 神谷弘子

父は世界第二次大戦で戦死しました。母子家庭の三姉妹の二女として成長し、昭和40年に同じ会社に勤務する夫と結婚に至り、私の実家が新居で生活が始まりました。1年後に長女、4年後には二女と子宝に恵まれ、7年後には岡崎に家建て親子4人のごく普通の家庭のスタートでしたが、1年が過ぎた頃から何かと考えるの違ひを感じつつ生活していましたが、ことごとく意見の違ひが日ごとに増し、広がった夫婦間の溝は修復不可能となり、約1年の別居の末、子どもたちの親権は私で離婚いたしました。ただ子ども達に申し訳ない思いで胸が痛みました。

母子家庭になった当初はアルバイトと母の援助を受け生活をしていましたが、このままではいけない、何とかしなければと思い、看護師を目指し病院に就職、病院長には事情を説明し、私の志しをわかって頂き働くことが出来ました。ところが3ヶ月が過ぎようとする頃、先輩からの「いじめ」に遭いました。母と相談の上断念!!

そうこうしているうちに、姉夫婦が起業したトヨタ系の会社に昭和51年に入社出来ましたが、2年後に卵巣腫瘍で入院、手術の前日に卵巣のねじりが治っていた!この様なことは30万人に1人の割合だそうで、無事退院。

母にはその都度、その都度、涙涙の感謝です。この頃一色町母子寡婦福祉会の役員さんに、誘われ入会致しました。

昭和54年12月に母が他界するまで援助を受け生計を維持してきましたが、これから自分の給料で、やりくりの始まりです。貰った給料を食費・学費・光熱費等を封筒に分け入れ、計画を立てて切り詰めた生活の中、苦労苦労の連続でしたが、子ども達は愚痴も言わず協力してくれました。

その後、給料も上がって来た頃、児童扶養手当の支給が開始され生活も安定してきました、此の頃になってやっと子ども達とピクニックに行ったり、三ヶ根山を描く会に参加したり、習字を共に習い貧しいけれども楽しい家庭を築くことができました。人生は色々な事に、ぶつかりながら生きてゆくのだなあと、つくづく思いました。

昭和61年に一色町母子寡婦福祉会地域の班長、翌年に副会長として会の運営に携わり、新会員募集や児童手当増額の運動に参加し微弱ながら会に尽くしてまいりました。平成23年に西尾市と合併になり西尾市母子寡婦福祉会監事として現在に至っております。

今は、40年勤務した会社を退職し年金暮らしをしながら民謡の三味線と唄を20数年とハルマンハーブを10数年と現在も、お稽古に励んでおります。

最後になりましたが2人の娘と孫娘も結婚して、幸せな家庭を築いております。男子の孫は銀行マンになって頑張っております。それから6歳の男の子3歳1歳の女の子の、ひ孫にも恵まれました。ご清聴ありがとうございました。



左：神谷さん 右：松本さん

【国際ソロプチミスト名古屋 50 周年記念プレゼント】 頑張っているひとり親家庭のお子様に商品券プレゼント！

国際ソロプチミスト名古屋様より、設立 50 周年記念事業の一環として、温かいご厚意のご寄附を賜りました。国際ソロプチミスト名古屋様のご意思に近い形として、コロナ禍で、経済的にも精神的にも辛い思いをしながら、頑張っているひとり親家庭の子どもに応援エールを送るプレゼント！『1万円分・5千円分の商品券』を各 250 名（合計 500 名）にプレゼントしました。

みんなの声



この度は温かいご厚意ありがとうございました。通学用の靴を購入しました。大切に使用したいと思います。ありがとうございました。(子)

アンパンマンのびあのがこわれちゃったから、あたらしいピアノかってもらったよ。ありがとう。(子)



コロナの影響で収入が減少して厳しい状況が続いておりますが、頂いた商品券で部活に必要なシューズや学用品等購入することができ、大変助かりました。大切に하겠습니다。(子)



ひとり親家庭フードパントリー & 無料相談会 月1回継続中



月1回第4土日のどらかに、金山にぎわいマルシェで「ひとり親家庭フードパントリー&無料相談会」を開催しました。(879 世帯 (2022 年 3 月～ 2022 年 12 月))



相談メンバー



ボランティアさんとフードパントリーの準備



パントリーの様子



相談ブースの様子

スマイルBOX

長引くコロナ禍と物価高で更に辛い思いをしているひとり親家庭に『スマイルBOX』 (4,386 世帯/年) (2023 年 1 月～ 12 月末)

当法人の社会貢献として、コロナ禍が深刻化しつつあった2020年の4月より開始した『スマイルBOX』も更に期待度と重要度が高まっています。『スマイルBOX』は、段ボールにお米や食料品、日用品、衛生用品などを詰め合わせた支援BOXで、届いた箱を開けた時に少しでも笑顔になってもらえたらとの願いを込めて名付けたものです。

送料だけでも多額になり、法人独自予算でどこまで支援が継続できるか不安でしたが、温かいご厚意の寄附金のご寄贈、お米、食料品、日用品、衛生用品のご寄贈により、令和4年度もおかげ様で継続することができています。

1年間で4,386世帯(2020年4月からは11,364世帯)の辛い思いをしているひとり親家庭に『スマイルBOX』をお届けすることが叶いました。裏表紙の『スマイルBOX』ご寄附一覧の多くの善意ある方々の温かいご厚意が重なり実現できていることを申し添えておきます。

また、多くのボランティアの皆様の梱包作業のお力添えがあり継続が実現できています。

本当に皆さまの温かいご厚意に心より深く感謝しております。



☆寄附のお願い

長引くコロナ禍と物価高で更に困窮度が増しているひとり親家庭の親子に明るく笑顔と元気を届ける活動に利用させていただきます。多くの皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。寄附をされた場合、所得税・住民税で“所得控除”を受けることができます。問い合わせ先 (052) 915-8862 愛母連事務局

『倍田白ゆり米』田植えイベント (R4年6月12日)

「コロナ禍で更に辛い思いをしているひとり親家庭の親子に、新米『倍田白ゆり米』(あいちのかおり)を食べてもらおう！」企画(倍田(バイデン) 計画 代表 松岡篤史様)の一環です。

社会福祉法人愛知県母子寡婦福祉連合会の田んぼであり、参加した親子の田んぼ『倍田白ゆり米』を収穫して、参加した親子は勿論、辛い思いをしているひとり親家庭に新米『倍田白ゆり米』をお届けするという素敵な取り組みです。

場所は、岩倉市。今年の田んぼは、昨年の一反より大きい、363坪 1,200 平方メートル 畝 658 枚の広さだそうです。田植えから稲刈りまでの作業は全て、持ち主の農家さん(杉本 健一さん)にお任せです。

そして、耕作費用は、「倍田応援団」の皆様の御寄附で支えてくださるそうです。本日も、応援団のお二人がお越しくださいました。一反以上の田んぼから約 450 キロのお米が収穫できるそうです。

子ども達は田植えの後も楽しかったようで、お隣の田んぼで、全身泥んこ遊び。中にはムツゴロウの様に田んぼで泳いでいる子ども達も全身で楽しさ楽しさ表現。子ども達の飛びっきりの笑顔に癒される楽しい幸せなひとときを満喫しました。

※NHKさんと朝日新聞さんの取材もありました。NHKさんの方は、当日12時11分からのお昼のニュースと夕方のニュースで紹介いただきました。



『倍田白ゆり米』稲刈りイベント (R4年10月30日)

お天気にも恵まれ『倍田白ゆり米』稲刈りを楽しみました。モミからお米を取り出して、採れたてのお米をムシャムシャ。こちらも素敵な経験ですね。『倍田白ゆり米』は、笑顔も倍増させます。

コンバインを運転する杉本 健一さん、子ども達が見惚れてました。稲刈り体験と共に、農業のお仕事を学ぶ機会にもなりました。田植えから稲刈りまで、草刈り、成長の都度のお世話をしてくださ

た杉本健一さん

素敵な企画の発案者、倍田代表松岡篤史さん、協賛者の倍田副代表の諦道寺田中信御住職、ありがとうございました。

※NHK お昼と夕方のニュースで『倍田白ゆり米』稲刈りの様子が放映されました。



『倍田白ゆり米』寄贈式 (R4年11月30日)

『新米倍田白ゆり米』450 キロが届きました

過日、岩倉市で、子ども達もママも6月12日に田植えを体験し、10月30日稲刈り体験を楽しんだ『新米倍田白ゆり米』が届きました。

杉本健一さん、松岡篤史さん、田中信御住職(江南山 諦導寺)様、ご支援ご協力ありがとうございました。

ひとり親家庭の親子に明るい笑顔と元気を届けることが叶います。深く感謝しております。



※朝日新聞愛知版に稲刈りの様子が掲載されました。そして、Web ニュースの方でも掲載されました。

中日ドラゴンズ 大野雄大投手招待プロジェクト 2022 -Yudai's Invitation Project-



今シーズンも中日ドラゴンズ様ご協力のもと大野雄大投手の温かいご厚意により、総勢49組104名のひとり親家庭の親子がプロジェクトに参加させていただきました。このプロジェクトは丸6年が経過しました。総勢238組559名のひとり親家庭の親子が大野雄大投手にご招待いただきました。どの回も参加した親子の明るい笑顔で溢れていました。大野雄大投手へ、プロジェクトで試合観戦したひとり親家庭の親子の感謝の手紙をお渡ししました。

みんなの声

この度はご招待いただきありがとうございました。子どもの頃から中日ファンで大野さんのサイン色紙は嬉しい気持ちでいっぱいです。私たちの周りで観戦していた同じ境遇のお母さん・お子さんの姿を見て、自分はひとりじゃないんだな、と力をいただきました。お弁当おいしくいただきました。本当にありがとうございました！これからも応援しています！！（母）



8月6日のチケットありがとうございました。おべんとうはおいしかったし、グッズをもらえてうれしかったし、やきゅうはたのしかったです。これからもがんばってください。（子（小2））

今回は招待していただきありがとうございます。プレゼントもとってもうれしかったです。今度は大野投手が投げる試合を見に行く約束をママとしました。これからも応援しています。大野投手が好きです。がんばれドラゴンズ！！（子（小5））



名古屋青年会議所 × 名古屋グランパスプレゼンツ『子どもサッカーフェスタ』が開催されました！

協力団体の当会を通してひとり親家庭の親子が参加しました。名古屋グランパスからは、スペシャルなことに、豊田晃大選手と吉田温紀選手が参加されました。選手とのサッカー交流やトークセッションが行われ、子ども達の笑顔が溢れていました。

トークセッションでは、豊田選手、吉田（温）選手が自身の子ども頃のお話や家族とのお話などもお聞きできました。質問コーナーでは参加した子ども達からたくさんの質問があり、とても盛り上がりました。

<レクリエーションブース>として、様々なブースがありました。

- ・キックボーリング
- ・キックターゲット
- ・キックパター
- ・トラップマスター
- ・法律相談ブース
- ・メイクアップ教室
- ・健康トレーニング
- ・心似顔絵 ※中日ドラゴンズ、ドアラの公式イラストレーター中村剛先生と一緒に山本広枝も似顔絵席描きのブースで、たくさんの親子さんの似顔絵を描きました。



第4回白ゆりスポーツフェスタ開催！

令和4年12月11日、名古屋市東スポーツセンターにおいて、『第4回白ゆりスポーツフェスタ』が開催されました。ひとり親家庭の親子約150名の明るい笑顔が溢れる中、盛会裡に終了しました。

株式会社ハンズコーポレーション様、株式会社ALIVE様、株式会社アンプリライブ様、One Nurse様、チャリティーサンタ名古屋支部様、ボランティアの皆さま、ご支援ご協力ありがとうございました。



令和4年度コロナ禍で更に辛い思いをしているひとり親家庭アンケート

愛知県共同募金会「地域に密着した多様な生活支援活動」の助成を受けた「スマイルBOX」申し込み者を対象としたアンケート調査 R4.9

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の災禍は、長期に渡り、まだまだ予断を許さない状況にあります。平常時から経済面、生活面で大変なひとり親家庭においては、更に大変さが増えていることが今までのアンケートでもわかりました。そして、コロナ禍も第7波が猛威を振るい、収束がみえない状況下において、物価高が追い討ちを掛け、今までも、これからも様々なご苦労があったことと推察します。そして、感染して生活が辛いとの相談や給食

が無い夏休みで更に食費が高み苦しいとの相談が増えました。今回のアンケートを通して、長引くコロナ禍や物価高の影響、感染や夏休みのご苦労、夏休み後のお子様の様子など、ひとり親家庭の生活の変化及び今後の生活の上でのお悩みやお困りごとをお聴きし、皆様にも少しでも明るい笑顔と元気をお届けする活動に繋げていきたいと思っております。更に、行政へも今後の支援施策検討の方向性に役立てていただくよう、皆様の声をお届けしていきます。

調査の概要

【調査対象】 愛知県内の20歳未満の子を持つひとり親家庭
(母子世帯 98% 父子世帯 2%)

【調査方法】 オンラインでの回答

【調査期間】 令和4年9月9日(金)～令和4年9月21日(月)

【回答数】 547世帯

【調査項目】

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響(感染状況・不安・仕事・収入・支出・生活の様子・出費が増えた項目・家計の工夫)
- ・コロナ禍での子どもの不安と原因
- ・夏休み後の子どもの様子
- ・現在最も必要なこと

結果の概要

【新型コロナウイルス感染】(グラフ省略)

感染:「本人感染 34%」「家族感染 46%」「濃厚接触者 50%」

【新型コロナウイルス感染拡大の影響】

仕事:「仕事が無くなった・仕事の量が減った」55% 6割弱

収入:「収入がほとんどなくなった・収入がかなり減った(半分程)・少し収入が減った」64% 6割強

支出:「かなり増えた・少し増えた」85% 8割強

【生活の様子】

「かなり苦しくなった・徐々に苦しくなっている」94% 9割強

【コロナで子どもは現在不安を感じているようですか】

「非常に感じている・ある程度は感じている」が69% 7割弱

【夏休み後の子どもの様子】

「学校等に行きたがらない」が17%「勉強がついていけないようだ」が17%

【現在最も必要なこと】

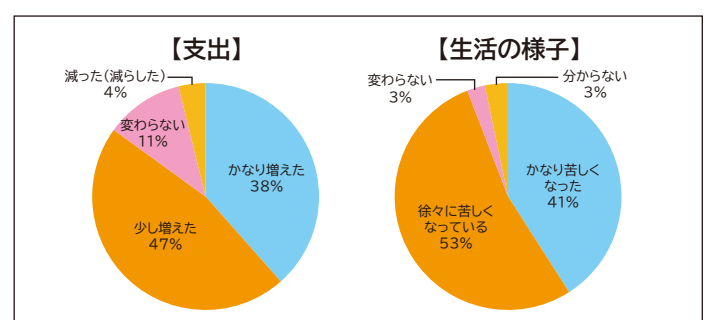
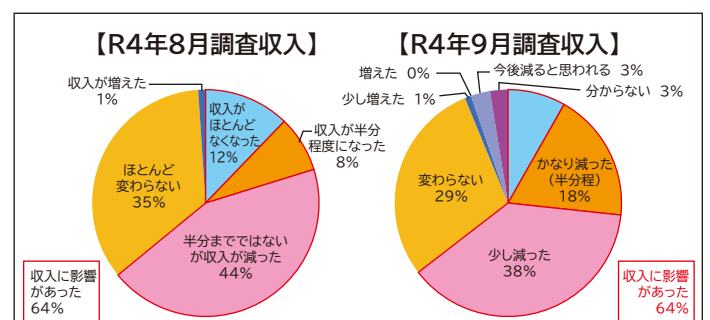
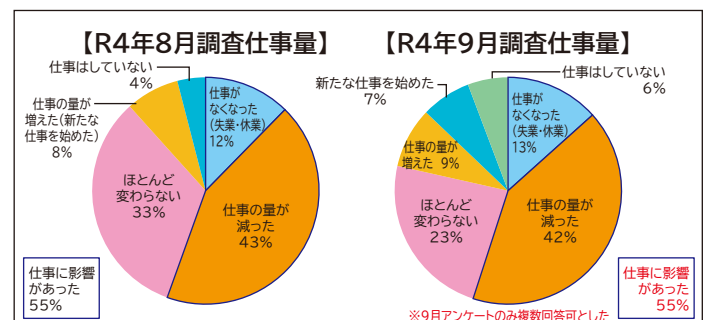
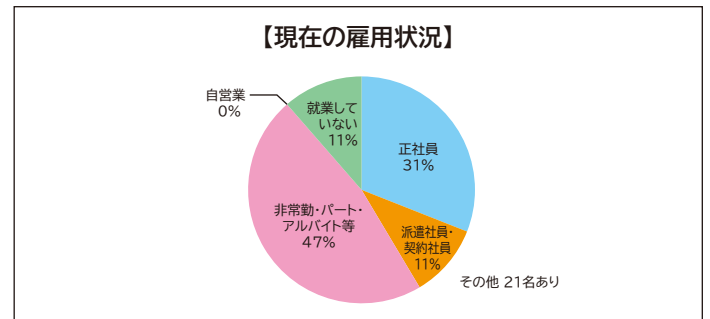
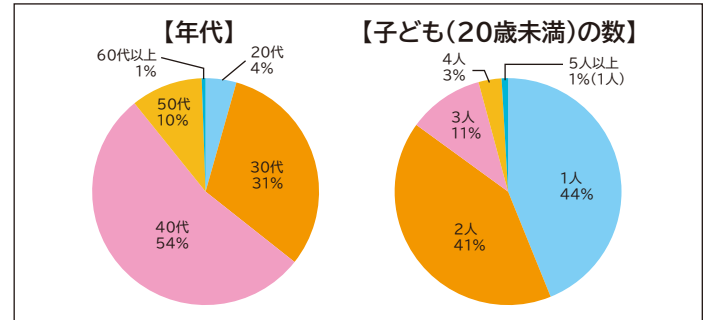
「経済的援助」80%「精神的援助」7%

《コロナで仕事状況に変化があったか?》(自由記述)

- ・休校や学童閉鎖により仕事を休む日が増えた。医療従事者のため、少し体調不良があると出勤停止になってしまう。
- ・会社が時給をあげてくれて、自分から就業時間を増やした。
- ・子どもがコロナになり、休職せざるを得なく、ネットスーパーは高く収入がなくなるから、購入を控えざるを得ない。非常食のカンパンとクラッカーがメインの生活がしばらく続いて辛かった。
- ・副業をはじめた。
- ・転職した。
- ・有給休暇を使われた為(コロナ休暇がない為)、学校行事などの時のために使う分の有給休暇がかなり無くなってしまった。
- ・仕事自体は変わらないが、コロナ感染の為有休がほぼ無くなってしまい、学校行事や何かあった時は欠勤扱いになってしまうので、収入が減ってしまうので不安です。
- ・出勤日数や時間が増えたり減ったり変動が激しい。
- ・職場がクラスターとなり(私は濃厚接触者)、10日間営業停止となった。休業中の給与面の補償は一切なく全て欠勤扱いとなった。
- ・事務仕事が減り慣れない仕事をするようになった。
- ・残業がほぼなくなった。

《家計の工夫》(自由記述)

- ・節約料理を中心に食材を減らしている
- ・お肉は買わない、刺し身も買わない。豚コマが鶏むねのみ
- ・値段の安い方を買ったり、少し違う物でも安い物で代用した。
- ・自分の食事を減らした。
- ・買い物で見切品で安くなった物を買う。
- ・仕事の時間を少し増やした。

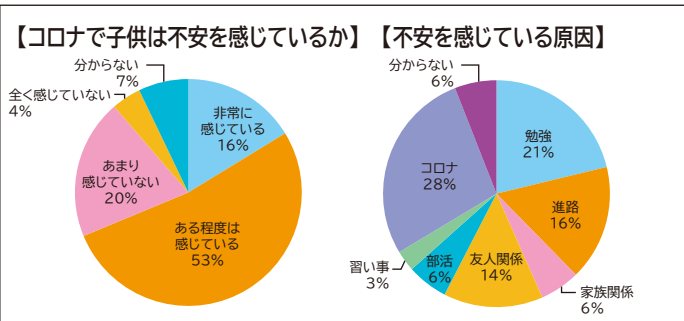


- ・なるべく再利用をする。
- ・なるべく早く安く買い物を心がけている。
- ・おかずの品数を減らす。
- ・白米を1日一回にした。
- ・入浴（シャワー）は、息子も自分2.3日に一度。育ち盛りの息子にはきちんと食べさせてやりたいが食事の量や回数を減らした。
- ・もともと節約しているのでこれ以上削るところがなくて困っている。
- ・自分の服や化粧品は一切買わない。
- ・親の食事を減らす。携帯を変えた。
- ・必要最低限の買い物はしない。
- ・自分だけ1日で2回の食事にした。
- ・安い店を見つけ、そこでしか食品を買わないように徹底しました。
- ・知り合いの方と物々交換を始めました。
- ・激安スーパーに行く頻度を増やした。
- ・売れるものは売りました。
- ・行政から借入をした
- ・食事を簡素にした
- ・湯船に入らず、シャワーのみで済ませてます。
- ・子どもはもちろん、自分の髪セルフカットです。
- ・自分の食事を減らした。
- ・食料品などは遅い時間の割引シールが貼られる時間に買い物をしました。



《子どもの不安の原因》(自由記述)

- ・塾を辞めた。
- ・感染予防の為、留守番をする事が増えた。
- ・私が感染した時保育園を休み行動制限がかかってしまい、ストレスからかおねしょの回数が増えた。
- ・感染不安で学校に行きたくない。
- ・遊べる場所が限られる。
- ・母のストレス、イラつきを感じ取って不安を感じているような気がします。子どもが濃厚接触者になり、無症状で元気で預け先が無く、仕事が出来ず、外出できずで親子共にストレスでした。
- ・咳をしている人が学校にいるが休んでもらえなくて、自分に移らないかと不安がっている。
- ・ワクチンが怖いと言っている。
- ・塾が高くて払えないから勉強に不安を感じる。
- ・コロナに感染し、味覚嗅覚が戻らず不安になっています

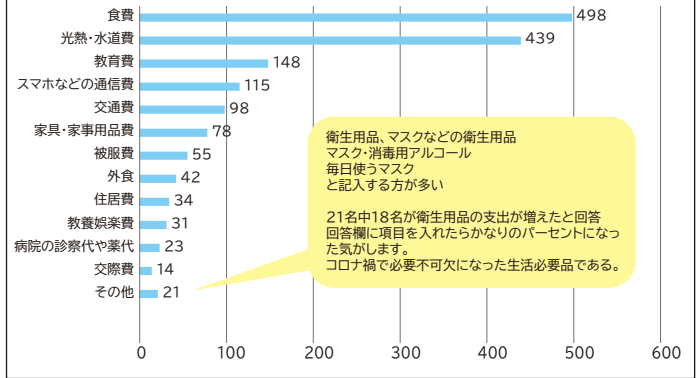


《夏休み後の様子》(自由記述)

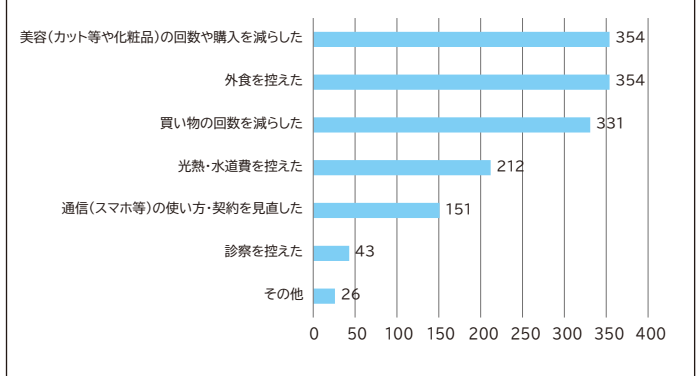
- ・反抗的になった。
- ・キれる。大声出す。家のものを壊す。片付けない。暴力。
- ・夜更かしをしていることが多い様。朝に起きづらそう。
- ・ストレスなのかアトピー性皮膚炎悪化している。
- ・マスクをしていない人を見ると、嫌がるようになった。
- ・とにかくママと居たいという。
- ・お漏らしが増えた。
- ・元気がない(暗くなった)。
- ・家にいることが長くなり、寝過ぎている。
- ・色々和我慢してる様子。笑顔が減った。
- ・マスクを取る事を極端に嫌がり、給食の際も食べる瞬間だけ外すという食べ方をしている。何度、言っても外して食べる事を嫌がる。
- ・勉強に身が入らない。
- ・外食も含めお出掛けが出来ていないのが大きく、生き甲斐が無さそう。イキイキしていない。息抜きが無いと感じている様でやり甲斐が感じられていない様子。
- ・夏休み後の様子は夏休み前と比べると変わりませんが、コロナ休校から不登校になっています。



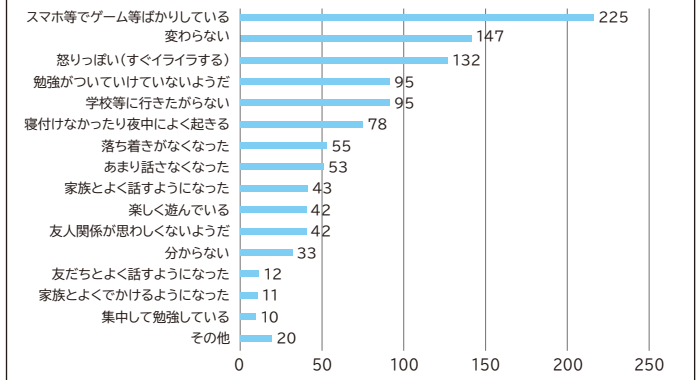
【支出が増えた費目】(複数回答可)



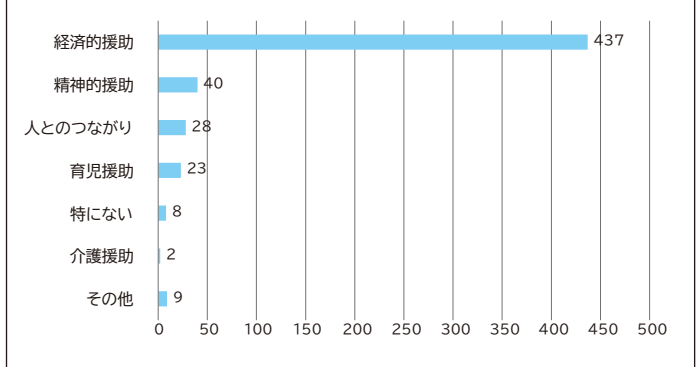
【家計の工夫】(複数回答可)



【夏休み後の子どもの様子】(複数回答可)



【現在最も必要なこと】



入学おめでとうございます♡『ランドセルプレゼント』

令和4年11月12日、篤志家 宗次徳二（NPO法人イエローエンジェル理事長、カレーハウス CoCo 舌番屋創業者）様からの温かいご厚意で、素敵なランドセル26個のご寄付をいただきました。
※このご寄付は、中部善意銀行様のご協力のもと実施されました。



みんなの声

あんな高級なランドセルがいただけ、お兄ちゃん3人もよかったね〜とびっくりしております。もしランドセルが当選しなかったらもちろん、お兄ちゃん達のお古を使うつもりだったので、本人はピカピカのランドセル！とっても喜んでます。ありがとうございます。（母）

値上げラッシュの影響で生活が苦しい中、ランドセルのご支援をいただき大助かりで宗次徳二様に感謝する気持ちでいっぱいです。子どもがとても喜びました。ランドセルを大切に使用させていただきます。心からお礼を申し上げます。（母）

とても高価なお品をプレゼントして頂きましてありがとうございました。息子もとても喜び、屈くなり開封して背負っていました。「小学校楽しみ」と言っています。（母）ありがとうございます（子）

箱から姿を現したピカピカのランドセルを見て信じられないような夢を見ているような、そんな顔をしていました。日々長男として頑張り、我慢も多い子にとって『僕だけのもの』はかなり特別なので、いつまでも箱をだきしめていました。すてきな贈り物となりました。本当にありがとうございます。（母）

レゴランド®・ジャパン5周年特別企画『中日新聞社』&『レゴランド®・ジャパン』プレゼント レゴランドご招待



5月から1月まで27組62名のひとり親家庭の親子をご招待いただきました。

みんなの声

この度の温かいご厚意、心より感謝しております。まさか、当選するなど思ってもいなかったので、チケットが届いた時は嬉しさのあまり、娘と2人で涙が止まりませんでした。レゴランドは初めてで今からとてもワクワクしています。（母）

2才10か月の息子は「レゴ行けるの?」と大喜び。初めてゆうえんちのジェットコースターや乗り物に乗り、帰ってからずっと話していました。デュプロもさらによく遊ぶようになりました。ありがとうございました。（母）

この度はチケットをくださりありがとうございました。お金がなくテーマパークに連れて行ったことがなかったので子ども達も大騒ぎでした。あんなにはしゃいでいるところを見た事がなかったので、とても感謝しております。（母）

子どもも私も一日中楽しかったです。素敵な思い出になりました。ありがとうございました。（母）

愛称ができました

この度、母子家庭等就業支援センターがより多くのひとり親家庭及び寡婦、多くの企業様、団体様に親しんでいただけるように、愛称「ガーネットあいち（THE GARDEN FOR NETWORKS 情報の広場）」がロゴと共に誕生しました。

今後とも「ガーネットあいち」がひとりでも多くのひとり親家庭及び寡婦に、明るい笑顔と元気を届けることができます様に、職員一同精進していく所存です。引き続き連携、ご協力、ご支援賜ります様お願い申し上げます。



講習会を受講して

調剤薬局事務講習

今回調剤薬局事務講座を受けたきっかけは、仕事を探すにあたり持っててもいいかなと思い申し込みました。幸いにも講座開始前に調剤薬局事務の仕事が決まり働きながら通う形になりました。勤め先では、まずは薬の名前や患者様の名前などの把握の為ピッキング作業を行う日々です。

調剤薬局事務の講習を受けるにあたり、通信と迷いましたが、通学にしてよかったです。講師の先生がポイントを説明して下さったので一人ではここまで短時間では学ぶことが出来ずに終わっていたと思います。今月から正社員登用されましたので、講習での内容を生かして勤めていきたいと思っています。

日商簿記3級講習①

今回初めて就業支援講習会に応募して簿記を学びました。最初は仕事をしながらの受講になるので時間的にも精神的にもやり切れるか自信がなかったですが、先生方のひとり親に對しての理解が深く、安心して受講できました。

毎週新しい事を学び、会社のお金の流れなど普段あまり勉強する機会がない私にとって新しい事の気付きが多くとても有意義な時間になりました。一緒に受講した方々は同じ母子家庭の方で、子どもの事や日々の暮らしについての情報を交換したりして、とても刺激を受けました。

母子家庭になって日が浅い私にとってこのような機会をいただけた事をとても感謝しています。

日商簿記3級講習②

今回はじめて講座を受講させていただきました。簿記を選んだのは現在の仕事に生かせる、また今後の転職などを視野に入れ、自分自身のスキルアップをしたいと考えたからです。先生の教え方が分かりやすく、一人で学んでいた丸暗記になってしまいうような問題も、解き方だけでなく内容の考え方から丁寧に説明していただけたことで、難しい問題も少しずつ理解出来て嬉しかったです。普段何気なくしている買物なども、簿記の仕訳を考えたりするようになり、世の中のお金の流れなど、もっと勉強したいと思いました。また、同じ環境にある受講生の方と励まし合いながら学ぶことが出来、とても有意義な時間を過ごすことができました。



「学習会」は「自分を変えてくれた場所」

私は、中学2年生から高校3年生までの5年間中学生学習支援の学習会に通っていて、今はご縁があって同じ会場でサポーターをしています。

「学習会」とはどんな場所ですか？と問われたら「勉強を教えられる場所」、「知らない人たちと出会える所」、「学習サポーターの人とお話できる場所」など人それぞれ「学習会」について思うことがあると思います。しかし、私は「学習会」は「自分を変えてくれた場所」そう思っています。

今、私のことを知っている人からこんなことを言うと驚かれますが、昔はかなり人見知りでなかなか自分から声をかけにくいことや人と関わることが苦手でした。なので学習会でも最初はサポーターの人に「こんなも分からないんだ」と思われるのが怖くて、自分分からない所を言えなかったし、説明されて理解出来てなくても「分かり

学習会サポーター（学習会卒業生） 国立大学教育学部 Mさん

ました！」と答えていました。

ですが、あるサポーターの人と出会ってから変わりました。そのサポーターさんとは趣味が同じですぐに意気投合し、その方には自分が分からないと思っていることもなんでも話せし、何回も丁寧に教えてくれました。その方とは1年間しか関わられませんが、その方のおかげでいろいろなサポーターさんにも自分が分からないと思ったことは分かるまで何度も聞くことができるようになったし、自然と人見知りをすることも少なくなりました。

学習会という場所は様々な年齢、個性を持った人たちが集まる場所です。そこで色々な人と関わることで、普段の生活や学校などでは教えてくれないことを知ることもできます。みなさんも学習会という場所をきっかけに夢ややりたいことを見つけ、自分のいいところを伸ばし、成長させていってください。

「生きることが楽に思えるようにするには」～学習会参加者だった学習サポーターから学習会参加者へ～

学習サポーター（元学習会卒業生） Tさん 令和4年私立大学理工学部合格

みなさんは今、つらいことや苦しいことはありますか？

漠然とつらくて苦しい時期が僕にはありました。中学、高校に通っていた時期はそれが顕著でした。今でもあります。大人に少しずつ近づくとつれてその感情との向き合い方がわかってきました。

まず一つ目が、今日よりも楽に生きるために目標を決めましょう。「お金持ちになる」「このゲームがうまくなりたいたい」など、目標の大小や数についてはみなさんのそれぞれで構いません。とにかく目標を決めることが大事なのです。もしも、目標が一つも見つからなければ「目標を見つけること」を目標にしてみませんか。さて、目標を決めたらそれを段階的に分割してきましょう。これはどんなことをすれば良いのかが分かり易いほど良いです。「お金持ちになる」であれば「△歳までに年収〇〇円」「卒業までに〇〇円貯金する」「今年中に〇〇円貯める」と言った具合です。期限も一緒に設けるとより良いでしょう。「目標を見つける」が目標の人であれば、「自分の好きなものを紙に書き出す」なんてどうでしょうか。行ってみたい場所や昔やってみたかったことなども一緒に書いてもいいでしょう。目標を見つける手助けになるかもしれません。こうして目標を持ってそれを分割していくことで自分がすべきことが露わになったら、すばきことに集中しましょう。それだけを考えることで無理やりではありません

が余計な悩みが排除されて、心の健康に良いですよ。また目標に向かって努力する自分やそれを達成した自分に自信を持つことができるので、前向きな気持ちになれて生きるということに暗い感情を持たずに済むことに繋がります。

そして二つ目、逃げたい時は逃げてしましましょう。目標を決めてそれに向かって果敢に取り組みけれど、現実はいかに難しいことばかりです。生きやすくするために目標を立てたけれどそのせいで生きるのがつらくなる、なんてこともあります。そんなときは潔く一度逃げてしましましょう。楽に生きるには頑張ろうとする「攻め時」と頑張らないようにする「逃げ時」のバランスが大事なのです。しかしこのバランスは分かり易い指標がないため、その塩梅が難しいところでしょう。なので、ぜひ学生のうちにそこを突き詰めてみてください。攻め時と逃げ時のバランスが掴めてくるとかなり生きるのが楽になりますよ。

さて、最後になりますがここに書き記したことを完璧にやろうとする必要はありません。ほどよく雑にこなすのが気楽で良いですよ。この文章から何かを得て、みなさんの人生が昨日より少しでも豊かになることを願います。



ひとり親家庭や寡婦のみなさんを応援します！ 愛知母子・父子福祉センター

LINE友だち募集中！

愛知母子・父子福祉センターより、講習会・セミナー・求人情報・お役立ち情報などをお届けしますので、ぜひご登録ください。



@262xhnm

ご寄附ご寄贈賜り誠にありがとうございました (敬称略・順不同)

寄附金

由子さん
(株)ユキ商事 代表取締役松下幸生
(株)ハル 土本健次
福智寿彦
江南山 諒導寺
愛知子ども応援プロジェクト
久保田英裕
匿名希望
(一財)高須克弥記念財団
(一財)かっちゃん基金
下村久乃

水野直美
高松昌史
岡田英子
匿名希望
近藤倫世
匿名希望
オークランド観光開発(株)松永尚忠
匿名希望
藤井健治
大畑康明
酒井克彦

NPO法人イエローエンジェル
小山俊夫
藤田千夏
黒川葉子
浅井菜穂子
谷口節子
忠平守
井本剛
武井元彦
江口潤

食事提供

焼肉のあわせ
レストランヤマウチ
ばあむくうへん研究所
Kのキンパ
おむずびいなり



公演・イベント・体験

社会福祉法人愛知県共同募金会
社会福祉法人中日新聞社会事業団
(株)中日新聞社
レゴランド*ジャパン
名古屋港冬花火実行委員会
(公財)名古屋市文化振興事業団
スマイルピースコンサート実行委員会
(公財)名古屋青年会議所
(株)名古屋グランパスエイト
(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団
豊通ファイティングイーグルス名古屋
トヨタヴェルブリッツ

中部フィルハーモニー交響楽団
愛知室内オーケストラ
フジパン(株)
(株)アンプリライブ
総合格闘技道場 ALIVE
TAISEIKAN
One Nurse 心あみりーあつた保健室
「誰かのために」プロジェクトチーム
湯〜とびあ宝
(株)kids heart プロモーション
チャリティサタクラブ名古屋

ポッチ・アダムス
アソブンジャー
心似顔絵塾
(一社)DRCT
(株)SP
日本特殊陶業(株)
(株)パソナグループ
金城学院大学文学部音楽芸術学科
哲男さん
名古屋中日会
中日ドラゴンズ立浪監督
中日ドラゴンズ大野雄大投手

認定NPO法人おてらおやつクラブ
Office KAN
(株)みなみちたフルーツ
キッズマネースクール
名古屋南ロータリークラブ
松ヶ下宏之
eir
松印製音所
うなぎ有本

フードドライブ

(株)ファミリーマート
(株)名古屋グランパスエイト
ライオンズクラブ国際協会334-A 地区7R1Z・5クラブ合同アクティビティ

(株)中日新聞社
名古屋樟ライオンズクラブ

名古屋サウスライオンズクラブ
名古屋葵ライオンズクラブ

名古屋緑ライオンズクラブ
名古屋南ライオンズクラブ

食料品・日用品・書籍・その他(スマイルBOX用含む)

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋
認定NPO法人おてらおやつクラブ
認定NPO法人全国子ども食支援センター・むすびえ
認定NPO法人フローレンス
(一社)こども宅食応援団
(一社)愛知子ども応援プロジェクト
社会福祉法人中部善意銀行
カネハツ食品(株)
名古屋樟ライオンズ
名古屋南ロータリークラブ
名古屋東ロータリークラブ
こどもハートクラブ

NPO 法人イエローエンジェル
(株)柳風水野商店
(株)ハンズコーポレーション
(株)コモ
(株)龍の瞳
有限会社木曾岬農業センター
(株)東海製作所
(株)ハーツ
第一生命保険(株)名古屋東支社
うなぎ有本
シーシーエスコーヒー(株)
松永製菓(株)
大和産業(株)

エステーPRO(株)
有限会社高丸食品
(株)遠州屋
諭吉のからあげ
梶浦せつ子
伊藤麻美
余語真規
池田真由美
カタカナ英会話ジエッタ
合資会社ゴトウ薬局
(株)プレーリードッグ
(株)資生堂
百十四銀行名古屋支店

教西寺
久遠寺
諒導寺
松岡篤史
根本健一
瀬尾姫民
中嶋美奈子
心豊かな社会をつくるための子ども教育財団
矢作建設工業(株)
(株)カーブスジャパン

寄贈(母子支援施設)

愛知県共同募金会
(株)オールドリバー
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)
(株)大和証券グループ
(株)東芝中部支社
協同組合サポートスタッフ
東海アイスクリーム協会
名古屋肉三水会協同組合
中部善意銀行
認定NPO法人セカンドハーベスト
ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)
三菱ふそうトラック・バス(株)

名糖産業(株)
木下 良成
日本玩具及び人形連盟 名古屋支部長 三輪高二郎
(株)トヨタシステムズ総務部社会貢献推進 G
坂口 由香
アニエス・ペーパージャパン(株)
(株)扇寿堂 代表取締役社長加藤健一郎
(株)HEALTHYA 代表取締役社長 谷 直樹
(株)東芝 支社長 谷田 淳
餃子の王将
中嶋 洋
杉浦 幸江

(株)包む
正覚寺 寺西 寛水
教西寺 三宅 教道・千空
宗圓寺
久遠寺 高山信雄
諭吉のから揚げ
フードバンク愛知
NTT 西日本 東海支店
中日本興業株式会社興行部
日本ゼネラルフード株式会社
ロクシタンジャパン
NTT ビジネスソリューションズ株式会社

株式会社さんわコーポレーション
日本コカ・コーラ株式会社
トヨタファイナンスサービス株式会社
全国食支援活動協力会
ドミノ・ピザ
熱田神宮宮守
株式会社山口
一般社団法人バンクフォースマイルズ
公益財団法人資生堂社会福祉事業財団
株式会社東海理化クリエイト
有限会社アサト商会
DSG ジャパン株式会社

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大という、未曾有の災禍は、まだまだ終息はおろか収束の兆しも見えない状況で、私たちの生活様式は大きく様変わりしたまま4年目を迎えました。不安定な就労形態が大半を占めるひとり親は、平常時から経済面、生活面で大変辛い思いをしています。長引くコロナ禍に加えて物価高が追い討ちを掛け、ひとり親家庭の家計に大打撃をあたえています。当法人の複数回のアンケート調査でも、「仕事が無くなった・仕事が減った」が5割から6割を占め、「収入がなくなった・収入が減った」が6割から7割を占めるという悲惨な状況が続いています。何気なく過ごしていた日常は当たり前のものではなく、かけがえのないものだったと、あらためて痛感しています。なかなか先が見えない現状ですが、私たちは下を向いてばかりはいられません。当団体の責務として、with コロナで、笑顔で集える日が近い将来訪れることを信じて、今できることから少しずつ地域連携・社会連携で多くの皆様のご支援ご協力をいただきながら、LINEなどのSNSも利用しつつ、孤立しがちなひとり親家庭・寡婦に寄り添い、明るく笑顔と元気を届けることができるように活動していく所存です。そして、願わくば卯年を迎え、ウサギのごとく景気も跳ね上がり、ひとり親の雇用の大半を占める非正規雇用の賃金も上昇することを祈っています。